

2017年度 札幌学院大学ハラスメント対策本部 年次報告

2018年 3月 31日
本部長 大國 充彦

1. 本部会議等の日程

- 2017年4月 3日 第1回ハラスメント対策本部会議
 - 【報告】
 1. 2017年度ハラスメント対策本部委員及びインテイクーについて
 - 【審議】
 1. 2016年度 事案1について(2017年3月31日付申立)

- 2017年4月14日 第1回 ハラスメント対策本部委員・インテイクー合同会議
 - 【報告】
 1. 2017年度ハラスメント対策本部委員及びインテイクーについて
 2. ハラスメント防止教育のお願い(1年次ゼミナール)
 - 【審議】
 1. ハラスメント対策本部長に事故あるときの職務代行者の指名について
 2. 2号 チーフインテイクーの選出について
 3. 2017年度事業計画について
 4. 2017年度ハラスメント防止講習会の実施について

- 2017年7月11日 第2回ハラスメント対策本部会議
 - 【報告】
 1. 2017年度ハラスメント対策本部委員について
 - ・理事会改選に伴う委員の変更
 2. 2016年度事案1 経過報告
 - 【審議】
 1. 2017年度事案1について(2017年7月4日付申立)

- 2017年7月31日 第3回ハラスメント対策本部会議
 - 【報告】
 1. 2016年度事案1 経過報告
 2. 2017年度事案1 経過報告
 - 【審議】
 1. 2017年度事案2について(2017年6月30日付申立)

- 2017年9月6日 第4回ハラスメント対策本部会議
 - 【報告】

1. 2017 年度事案 1 経過報告
2. 2017 年度事案 2 経過報告

【審議】

1. 2016 年度事案 1 について

● 2017 年 10 月 5 日 第 5 回ハラスメント対策本部会議

【報告】

1. 2016 年度事案 1 報告
2. 2017 年度事案 1 経過報告
3. 2017 年度事案 2 経過報告

【審議】

1. 2017 年度事案 3 について (2017 年 10 月 3 日付申立)

● 2017 年 11 月 2 日 第 6 回ハラスメント対策本部会議

【報告】

1. 2017 年度事案 1 号 経過報告
2. ハラスメント対策本部委員会 2018 年度予算について

【審議】

1. 1 年次ゼミナール ハラスメント防止教育のアンケート実施について
2. 2017 年度事案 2 号について
3. 2017 年度事案 3 号について

● 2017 年 11 月 2 日 第 7 回ハラスメント対策本部会議

【報告】

なし

【審議】

1. 2017 年度事案 1 号について
2. 2017 年度事案 3 号 について

● 2018 年 3 月 1 日 ハラスメント対策本部委員・インテイクー合同研修会

【テーマ】

ハラスメントの防止に向けての今後の課題と対策

2. 主な活動記録

(1) 活動概要

- ① 冊子『ハラスメント防止ガイドライン』を作成し、ガイダンスで学生全員に配付した。
- ② 1 年生には、ゼミ担当教員から冊子『ハラスメント防止ガイドライン』を配付し、ゼミナールの中で講習を行っていただくよう依頼した。
- ③ 専任教職員、非常勤教員・T A のほか、パート、委託職員、大学生協職員など本学に関わりのある者に対して冊子『ハラスメント防止ガイドライン』を配付し、ハラスメント防止の取り組みについて周知した。
- ④ 新規採用の専任教職員、パート・派遣・業務委託職員に対して 4 月 27 日ハラスメント防

止講習会を開催した。28名の参加があった。

- ⑤ 1年生ゼミ担当者に対してハラスメント防止教育のアンケート調査を行った。
- ⑥ ハラスメント対策本部委員・インテイクー合同研修会を開催し、ハラスメントの防止に向けての今後の課題と対策について検討した。

(2) 相談件数 5 件

2017年度事案1件(引継事案)を含み、調査調停委員会を立ち上げた件数は4件。

(3) 相談の概要と対応 (略)

3. 2017年度 本部委員及びインテイクー一覧

【ハラスメント対策本部】 大 國 充 彦 (経済学部) ……本部長
邵 藍 蘭 (経営学部) ……2017年9月30日まで
橋 長 真紀子 (経営学部) ……2017年10月1日から
斎 藤 久美代 (キャリア支援課)
笹 川 敏 彦 (法学部)
神 谷 章 生 (法学部・理事会) ……2017年5月30日まで
清 水 敏 行 (法学部・理事会) ……2017年5月31日から
木 戸 功 (人文学部)
中 條 浩 志 (広報入試課)
島 田 尚 規 (情報処理課)
尾 崎 貴 司 (学生支援課)
中 村 真 紀 (教務課)

【インテイクー】 湯 川 郁 子 (経済学部) ……チーフインテイクー
西 真木子 (人文学部)
吉 川 哲 生 (経営学部)
伊 原 珠 希 (総務課)
伊 藤 真 史 (管財課)

4. 2017年度 事業実績報告書

【事業計画・報告（ハラスメント対策本部）】

中期目標		中期計画（案）	達成度評価指標
<p>【目標1】 修学支援、生活支援、進路支援それぞれに対して、適切な環境を整え、学生の個性に応じた指導を行う体制を構築する。</p> <p>ハラスメント対策本部としての中期目標</p> <p>札幌学院大学にかかわりのあるすべての者が、その人格や人権を尊重され、かつ豊かで快適な環境のもとでの勉学・研究・課外活動・就労が保障されるようハラスメントの防止と対処に取り組む。</p>		<p>【計画1】 ハラスメント防止教育を通してハラスメントのない環境が保障されるように取り組むとともに、相談窓口の周知などを通して相談しやすい環境を整える。また、ハラスメントの相談があった場合には適切にその対処にあたる。</p>	<p>【指標1】</p> <p>①ハラスメント防止教育の実施実績 ②相談（申し立て）件数 ③調査調停委員会が立ち上がった件数 ④相談窓口を利用した学生へのアンケート調査</p>
年次計画内容		計画実施状況	指標に基づく中期目標の達成状況
2017年度	<p>(1) ハラスメント対策本部に関する規程及びインテイクに関する規程に基づき、本部委員及びインテイクを選任し活動を行う。</p> <p>(2) ハラスメントを未然に防止するため講習会を開催し啓発活動を行う。</p> <p>(3) 相談者が安心してインテイクに相談できるようインテイクについて周知する。</p>	<p>ハラスメント対策本部に関する規程及びインテイクに関する規程の選出基準に基づきハラスメント対策本部委員及びインテイクを選任し活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 冊子『ハラスメント防止ガイドライン』を作成し、講習会の実施およびガイダンスでの説明を行った。 2017年度ハラスメント防止講習会をDVDに録画し、一定の部局の職員研修に供することができるようにした。 <p>前年に引き続き 冊子『ハラスメント防止ガイドライン』の巻末にインテイクの所属、内線電話、オフィスアワーの内容を記載した。インテイク専用メールアドレスについてはQRコードを掲載し、より簡単にアクセスできるようにした。</p> <p>ホームページにはインテイクの顔写真を掲載し、安心して相談できるようにした。</p>	<p>ハラスメント防止教育の実施実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生・・・2年生以上の学生には、新年度ガイダンスで説明し、新入生は、ゼミ担任から『ハラスメント防止ガイドライン』を配付し、ゼミのなかで講習を行っていただくよう依頼した（内訳：4学部8学科、594人）。 教職員・・・専任教職員、非常勤教員・TAのほか、パート・委託職員、大学生協職員など本学に関わりのある者に対して、『ハラスメント防止ガイドライン』を配付し、ハラスメント防止の取り組みについて周知した。 <p>新規採用の専任教職員及びパート・派遣・業務委託職員に対して、ハラスメント対策本部長が講師となりハラスメント防止講習会を実施した（2017年4月27日（木）12：30～13：20 参加者数28人）。</p>

	<p>(4) ハラスメントが発生した場合、調査調停委員会を設置するなどして迅速に対応する。</p> <p>(5) 本部委員及びインテイクの研修を行う。</p> <p>(6) 具体的事例への対応を蓄積するために、内容をある程度詳しく記載し本部委員のみが閲覧できる年次報告書とインターネットに公開する年次報告書を作成する。</p> <p>(7) ホームページの更新を行う。</p> <p>(8) 必要に応じて、教職員、学生に対するハラスメントに関する周知、啓発及び対処の方法について検討し、併せて規程等の見直しを行う。</p>	<p>今年度は前年度事案も含め事案が集中し、調停委員が事案を掛け持ちして対応してきた。その中で迅速に対応してきたと思われる。</p> <p>・2017年度は案件が多く、研修時間があまり時間が取れなかったが、今年度対応した案件から課題を明確にし、その対応に向けた研修会を実施した。(3月1日実施)</p> <p>多数の事案があり未完成であるが、引継ぎ事項として各事案を取り纏めを行なう。 インターネットで公開する年次報告書を作成した。</p> <p>ホームページに2016年度の年次報告書を掲載した。</p> <p>・1年生ゼミ担当教員39人に対して11月30日、ハラスメント防止教育に関するアンケート調査を行い、13人の回答を得た。(時期的に遅かった為来年度は前期末くらいに実施する) ・規定の変更は必要がなかったので見直しを行わなかった。</p>	<p>②相談(申し立て)件数 5件</p> <p>③調査調停委員会が立ち上がった件数 4件 うち1件は2017年3月31日の案件</p> <p>④相談窓口を利用した学生へのアンケート調査実施できなかった。</p>
--	---	--	--